



市では、日本最古級の映画館「高田世界館」  
ほんちよう りんせつ けんどう  
 (本町6)の隣接地に交流広場の設置を検討  
 しています。昨年11月に、広場の活用アイ  
こうかん  
 デアを意見交換する「まちづくりミーティ  
 ング・みんなの交流広場を考える」が高田小  
 町で行われ、地元の  
 人や上越に移住した  
 人、学生など大勢の  
 人が集まりました。



## インタビュー 多くの人が集う広場へ

おおくほ  
 大久保さん：高田世界館は魅力あふれる場所  
 です。さまざまな人が惹き付けられて自然と  
 集まるような広場にするにはどうすればよい  
 か、夢は膨らみますね。

さとう  
 佐藤さん：雪遊びができる場所や、イルミネ  
ほどこ  
 ションを施したデートスポットなども面白そ  
 うですね。映画館や私たちのカフェも含め  
わたし  
 て、年代問わず、新しいことにチャレンジす  
 るための「案内所」のような広場を期待して  
 います。



カフェ  
 Cafe 世界ノトナリ

佐藤さん(左)、大久保さん(右)

映画好きの大久保さんが、料理が得意な佐藤さんとともに、「映画の後に  
 お茶や食事を楽しむ場所」として、高田世界館の隣にある築90年  
となり  
 の町家を改装して作ったカフェ。



# 町家 × リノベーション Renovation

昨年10月、高田市街地を拠点に活動  
 しているさまざまな分野の有志が集まり  
きないや  
 「Kinaiya プロジェクト」が発足しました。  
 参加者を募り、町家の改装(リノベーション)  
つのかいそう  
 を実際に体験してもらう「ミンナデ工務店」  
 などのイベントが開かれています。

## インタビュー 町家の魅力を再発見

Kinaiya プロジェクトは、「高田のまちに興味  
 を持ってもらいたい、来てもらいたい」と  
 という思いで始まりました。昨年10月に初めて  
かさい  
 開催した「空き家 Bar」は、空き家となった  
バー  
 町家を会場に飲み物や食べ物を持ち寄るとい  
フェイスブック  
 うイベント。Facebook で告知した結果、若者を  
わかもの  
 中心に予想以上の参加者が集まり、驚きました。

雁木の街並み、そして夕暮れの町家からこ  
ゆうぐ  
 ぼれる明かりはとても綺麗で、空き家にして  
きれい  
 おくのはもったいないです。「ミンナデ工務  
 店」などのイベントが、空き家が減るきっか  
 けになればいいですね。



リワークス  
 Re:Works  
うちだ りょうすけ  
 打田 亮介さん

北海道出身。夫婦  
 で高田に移住し、  
 自らリノベーショ  
 ンしたカフェを開  
 店。内装の設計  
せこう てんぼ  
 施工・店舗プロデ  
 ュースなども手掛  
 ける。Kinaiya プ  
 ロジェクトの中心  
 メンバー。